



- 所在地／福岡県久留米市百年公園1-1
- 業種／医療・福祉（障害福祉サービス）
- 従業員／8名
- 創立／1995年
- URL／<https://www.shien-ayumu.jp/>

■ 目指した姿

- ・スタッフがリフレッシュして、利用者に質の高いサービスを提供する。
- ・スタッフそれぞれが成長し、10年後もよりよいサービスを地域に提供する。

■ 取組のきっかけ

- ・現場に配置する人数が決まっているため、有給休暇をとりづらい。
- ・ベテランスタッフから、若手・中堅スタッフにノウハウを伝授していきたい。

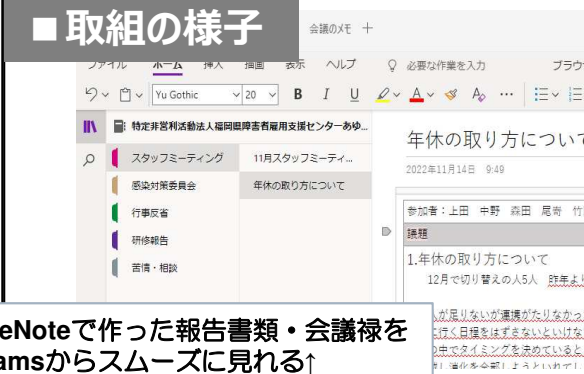
■ 取組内容

- ①有給休暇取得率の向上
閑散期の計画年休を検討したが、希望日に取りたいという社員の意見を尊重し、年休取得日数の目標値を設定することにした。
- ②-1 業務効率化、サービスの質向上のためのデジタル化の推進
データのクラウド化、デジタル化研修への参加。報告書類を簡素化し、共有しやすくする。
- ②-2 人事ヒアリングの実施
10年後にあるべき「あゆむ」の姿を共有しながら、ひとりひとりができることを話し合う。自己評価をしてもらい、研修の希望をとる。

■ 取組効果

- ①有給休暇をお互い協力してできるだけ残さず取ろうという雰囲気になった。
- ②共有データをクラウド化できた。報告書類を簡素化し、ヒヤリハット、苦情、研修内容を共有しやすくした。苦情解決等サービス向上のためのノウハウの伝達につなげていけそう。

■ 取組の様子



OneNoteで作った報告書類・会議録を Teamsからスムーズに見れる↑

■ 取組プロセス

基本 講座後	計画年休についてスタッフ ミーティングで提案
中間 報告会后	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇の消化目標の共有 ・データのクラウド化（会議、報告資料をTeamsとOneNoteで共有しやすくした） ・ヒアリングの実施。【職員個別の目標設定】

■ 取り組んでみた感想とメッセージ

「働き方改革」の言葉から入り、まずは有給休暇を取りやすくと思っていたが、そもそも何のために働きやすくするのかを考えることができ、短期的に取り組むこと、長期的なビジョンが明確になりました。